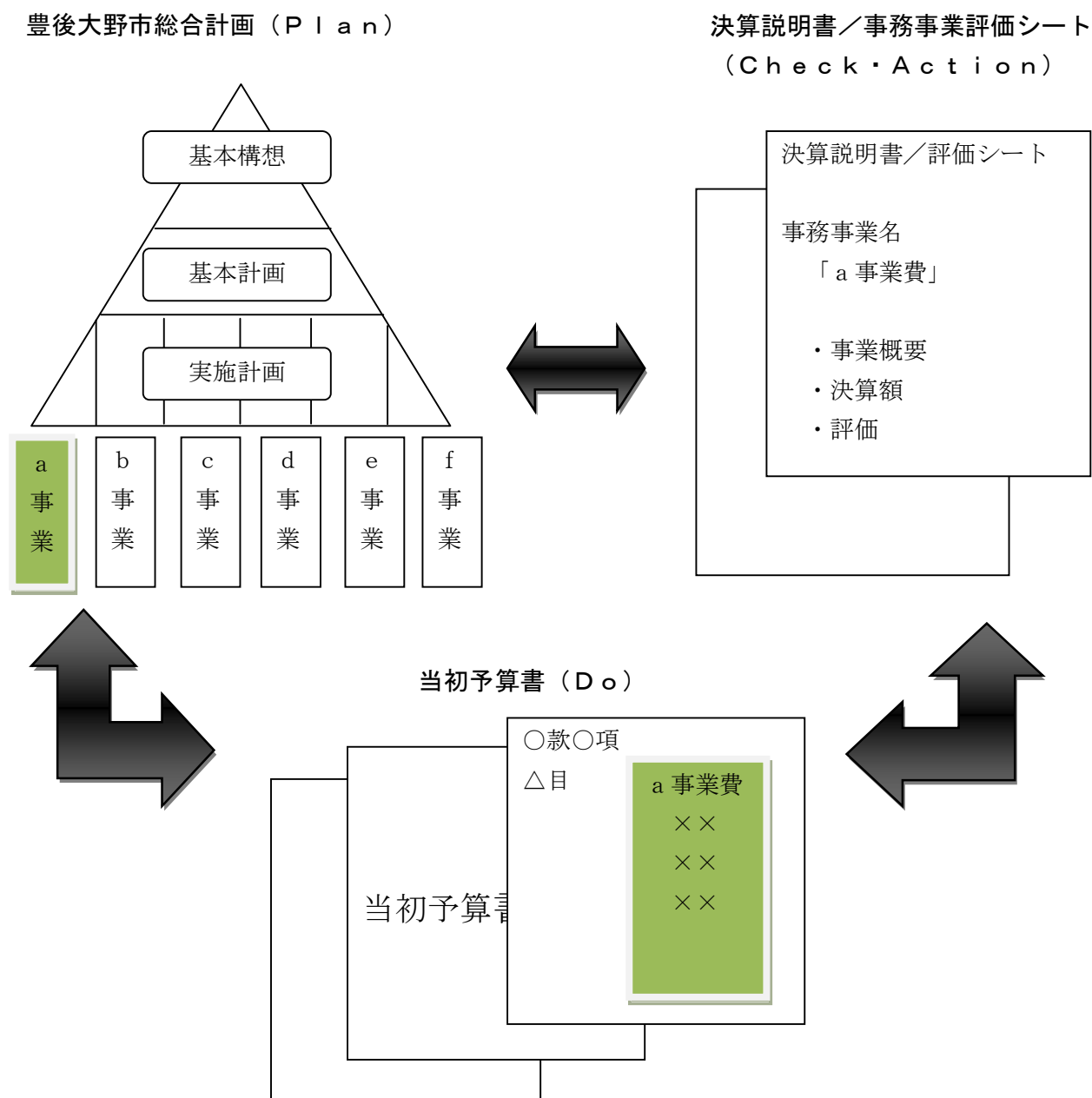


## 予算及び総合計画／実施計画との連動性の概要

《関連イメージ図》



### ＜イメージ図の説明＞

- ①実施計画における、1つの成果目標を持つ「a事業」と想定。(P)
- ②決算説明書／事務事業評価では、「a事業」について評価を行う。(C)(A)
- ③評価に基づき次年度予算へ反映させる。「a事業」についての構成経費が分かる。(D)

※ これまでは、小分類の事務事業単位での評価。今回の評価システムの導入に当たり、同じ成果目標についてはひとつの事務事業にまとめ、新たに中分類の項目とすることで、将来的に「事業別予算書」での事業項目、「実施計画」での事業項目と一致させることが可能となり、三者が実質的にリンクすることとなる。

※ なお、制度の導入手順については、時系列的には②→③→①の順となる。